

第14期決算公告

広島県広島市安佐南区安東一丁目1番25号
株式会社ラネット
代表取締役 下江 隆

貸借対照表

(平成26年3月31日 現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	90,807	流動負債	38,381
現金及び預金	21,263	買掛金	4,825
売掛金	1,235	リース債務	108
未収入金	1,681	未払法人税等	3,377
関係会社売掛金	16	未払費用	26,504
商品	37,105	未払消費税	1,366
前払費用	1,667	預り金	3
関係会社短期貸付金	27,355	短期未払金	833
その他流動資産	254	関係会社短期債務	1,362
繰延税金資産	227		
固定資産	33,234		
有形固定資産	16,631	負債合計	38,381
建物附属設備	65,380		
工具器具備品	29,065	純資産の部	
その他設備	3,114	株主資本	86,152
減価償却累計額	△ 80,928	資本金	30,000
投資その他の資産	16,602	利益剰余金	56,152
長期前払費用	392	利益準備金	1,693
敷金	16,000	その他利益剰余金	54,459
その他投資	210	繰越利益剰余金	54,459
繰延資産	491		
繰延資産	491	純資産合計	86,152
資産合計	124,533	負債及び純資産合計	124,533

個 別 注 記 表

I 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) たな卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入法による原価法を採用しております。なお、書籍については、売価還元法を採用しております。

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く）

法人税の規定による定率法を採用しております。

(2) リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法を採用しております。

なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が、平成 20 年 3 月 31 日以前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

3. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

①消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。

②繰延資産の処理方法

繰延資産については、5 年による均等額償却を行っております。

II 当期純損益金額

1. 当期純利益の金額 6, 7 2 8 千円